学校番号	１０４

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2	Vision Quest English Logic and Expression 2 Ace（啓林館） 4th Edition Vintage 英文法・語法（いいずな書店） Grammar Collection Full Version（いいずな書店） リンケージ英語構文１００ 改訂版　(旺文社)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して，コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに，論理の構成や展開を考察することで，情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養います。「論理・表現Ⅰ」の学習内容をさらに発展させて定着させます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	・簡単な語や表現で書かれた短い物語伝記などを読み、あらすじを理解することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。	・日常的・社会的な話題に関する情報や出来事について、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 ・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解している。 外国語の技能（話すこと・書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面・目的・状況等に応じて，日常的な社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1 Future Goals Lesson 2 School Life	聞くこと	a: 将来の目標や学校生活ついての音声を聞き、適切な主語や動詞を用いた文を含む文章の概要を理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 将来の目標や学校生活に関する文章について、適切な主語や動詞を用いた文に注意しながら、内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 適切な主語や動詞を用いた文の形と用法について理解している。 b: 将来の目標や学校行事に関する知識や自分の考えや意見をまとめたり、ペアやグループでやりとりしたりすることができる。また話した内容をもとに、文章を書き、発表することができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 適切な主語や動詞を用いる用法、またパラグラフの基本構成と列挙・順序の書き方について理解している。 b: パラグラフの基本構成に沿って、将来の目標や学校行事について書くことができる。 c: 将来の目標や学校行事について文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	中間考査			
	Lesson3 Sports Lesson 4 Information Age	聞くこと	a: スポーツや情報化社会ついての音声を聞き、時制や助動詞を含む文章の概要を理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: スポーツや情報化社会に関する文章について、時制や助動詞に注意しながら、内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 時制や助動詞の形と用法について理解している。 b: スポーツ選手やソーシャルメディアに関する知識や自分の考えや意見をまとめたり、ペアやグループでやりとりしたりすることができる。また話した内容をもとに、文章を書き、発表することができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 時制や助動詞、またパラグラフの例示・追加、比較・対象の書き方について理解している。 b: パラグラフの構成に沿って、スポーツ選手やソーシャルメディアについて書くことができる。 c: スポーツ選手やソーシャルメディアについて文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	期末考査			
2学期	Lesson5 Environmental Issues Lesson 6 Cultures Lesson 7 Language Education	聞くこと	a: 環境問題、文化、語学学習についての音声を聞き、不定詞、分詞、関係詞を含む文章の概要を理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 環境問題、文化、語学学習に関する文章について、不定詞、分詞、関係詞に注意しながら、内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループ

				ワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		話すこと （やりとり）	a: 不定詞、分詞、関係詞の形と用法について理解している。 b: エネルギー問題、異文化、英語学習に関する知識や自分の考えや意見をまとめたり、ペアやグループでやりとりしたりすることができる。また話した内容をもとに、文章を書き、発表することができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 不定詞、分詞、関係詞、またパラグラフの原因・理由・結果の書き方や要約のしかたについて理解している。 b: パラグラフの構成に沿って、エネルギー問題、異文化、英語学習について書くことができる。 c: 環境問題、文化、語学学習について文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	中間考査			
	Lesson8 Society Lesson 9 Wishes Lesson 10 Science and Technology	聞くこと	a: 社会、夢、科学技術ついての音声を聞き、話法、仮定法、さまざまな数量を含む表現を含む文章の概要を理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 社会、夢、科学技術に関する文章について、話法、仮定法、さまざまな数量を含む表現に注意しながら、内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 話法、仮定法、さまざまな数量を含む表現、またスピーチやプレゼンテーションのしかたの形と用法について理解している。 b: 日本の社会問題や仮定の話、AI の影響に関する知識や自分の考えや意見をまとめたり、ペアやグループでやりとりしたりすることができる。また話した内容をもとに、文章を書き、発表することができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 話法、仮定法、さまざまな数量を含む表現について理解している。 b: パラグラフの構成に沿って、日本の社会問題や仮定の話、AI の影響について書くことができる。 c: 日本の社会問題や仮定の話、AI の影響について文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	期末考査			
3 学期	Lesson11 Health Lesson 12 Businesses	聞くこと	a: 健康や職業ついての音声を聞き、比較や否定を含む文章の概要を理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 健康や職業に関する文章について、比較や否定に注意しながら、内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 比較や否定の形と用法について、またディベート・ディスカッションのしかた理解している。 b: 健康やビジネスに関する知識や自分の考えや意見をまとめたり、ペアやグループでやりとりしたりすることができる。また話した内容をもとに、文章を書き、発表することができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		話すこと （発表）	a: 単語を正しい発音・アクセントで発することができる。 b: オーディエンスに伝わりやすいように、話す内容の構成を考えることができる。	・授業の取り組み ・発表への取り

			c: アイコンタクトをとるなど、発表の中でオーディエンスとのつながりを持とうとしている。	組み
		書くこと	a: 比較や否定について理解している。 b: パラグラフの構成に沿って、健康やビジネスについて書くことができる。 c: 健康やビジネスについて文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。	･授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度